

# 平成22年分 給与所得者の扶養控除等(異動)申告書

この申告書は、あなたの給与について配偶者控除や扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。  
 この申告書は、控除対象配偶者や扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。  
 この申告書は、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することができません。

給与の支払者受付印

扶

ご本人印

所轄税務署長	給与の支払の名称(氏名)	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; color: red; text-align: center;">                 赤字の部分は記入例です                  ご不明の点がありましたら、                  TEL:XX-XXXX-XXXX                  担当●●までお電話ください             </div>	(フリガナ)	ハトヤマ ヌキオ	あなたの生年月日	昭平 22年 2月 11日	配偶者の有無 有 <input checked="" type="checkbox"/>
税務署長	給与の支払の所在地(住所)		あなたの氏名	鳩山 由紀夫	世帯主の氏名	鳩山 由紀夫	
		あなたの住所又は居所	(郵便番号 100-0014 ) 千代田区永田町2-3-1	あなたとの続柄	本人		

あなたに控除対象配偶者や扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分	氏名	あなたとの続柄	生年月日	老人控除対象配偶者又は老人扶養親族(昭16.1.1以前生)	特定扶養親族(昭63.1.2~平7.1.1生)	職業	住所又は居所	平成22年中の所得の見積額	異動月日及び事由(平成22年中に異動があつた場合に記載してください。)															
主たる給与から控除を受ける	A 控除対象配偶者	鳩山 幸	昭平 18・6・28			主婦	申告者と同じ	0																
	B 扶養親族	1 鳩山 太郎	昭平 6・6・6	同居老親等・その他		高校生	申告者と同じ	0																
		2			同居老親等・その他																			
		3																						
		4																						
C 障害者等	障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生の事実 (該当する欄等に○を付け、( )内には該当する扶養親族の人数を記入してください。)			2 寡婦																				
	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本人</th> <th>配偶者</th> <th>扶養親族</th> </tr> <tr> <td>一般の障害者</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>特別障害者</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>同居特別障害者</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> </table>			区分	本人	配偶者	扶養親族	一般の障害者			( )	特別障害者			( )	同居特別障害者			( )	3 特別の寡婦				
区分	本人	配偶者	扶養親族																					
一般の障害者			( )																					
特別障害者			( )																					
同居特別障害者			( )																					
				4 寡夫																				
				5 勤労学生																				
D 他所得者が控除を受ける扶養親族等	氏名	あなたとの続柄	生年月日	職業	住所又は居所																			
E 従たる給与から控除を受ける扶養親族等	氏名	あなたとの続柄	生年月日	職業	従たる給与の支払者																			
						名称(氏名)	所在地(住所)																	

控除対象配偶者・扶養親族について、記入して下さい  
 ※ 職業欄:無職の場合…『無職』または『なし』  
 年金受給者…『年金』(遺族年金、障害者年金は含みません)  
 学生…『小学生』『大学生』『専門学生』など

平成22年1~12月までの所得の見込額をご記入下さい。  
 ※給料→見込額から65万円を控除した金額を記入  
 ※年金(65才未満)→見込額から70万円を控除した金額を記入  
 ※年金(65才以上)→見込額から120万円を控除した金額を記入  
 ※事業→売上から経費を引いた金額を記入

・本人が障害者、寡婦等に該当するとき  
 (寡婦又は寡夫の場合は死別、離婚の別とその年月日をご記入下さい)  
 ・控除対象配偶者や扶養親族が障害者に該当するとき  
 ※ 障害者に該当する場合は障害者手帳のコピーを添付して下さい  
 ※ 勤労学生に該当する場合は学生証明書のコピーを添付して下さい

- ◎ この申告書は、平成21年9月1日現在の所得税法等関係法令の規定に基づいて作成してあります。
- ◎ 「主たる給与」とは、この申告書を提出した給与の支払者から受ける給与をいい、「従たる給与」とは、それ以外の給与の支払者から受ける給与をいいます。
- ◎ 控除対象配偶者が老人控除対象配偶者に該当する場合には、「老人控除対象配偶者又は老人扶養親族」欄に○印を付けてください。
- ◎ 扶養親族が老人扶養親族に該当する場合には、その老人扶養親族が同居老親等に該当するときは同欄の「同居老親等」の文字を、同居老親等以外の老人扶養親族であるときは「その他」の文字を○で囲んでください。また、扶養親族が特定扶養親族に該当する場合には、「特定扶養親族」欄に○印を付けてください。